

日中の粒子線加速器の科学技術シンポジウムと研究所訪問 参加者募集

2013年9月30日

1. 中国派遣交流団の目的

日本での加速器の応用分野についての専門家を集め、中国に紹介し、中国側にも対応者を集め、相互の交流をはかる。

2. 団長 日中科学技術交流協会理事 曾我 文宣 (Soga Fuminori)

3. 訪問場所案: 3都市(上海、蘭州、北京)の中国科学院傘下、大学、研究所、有限会社など

4. 日程案

11月11日(月) 午前日本発 午後上海着 上海泊
11月12日(火) 上海医療応用物理研究所 討論会 上海泊
11月13日(水) 午前上海腫瘍医院附属陽子重粒子医学センターで粒子線治療装置見学
午後 蘭州へ移動 蘭州泊
11月14日(木) 中国科学院近代物理研究所(蘭州)で討論会 蘭州泊
11月15日(金) 午前北京へ移動
午後 中国科学院高能研究所 中日病院がん治療センター 北京泊
11月16日(土) 北京より帰国

5. 特別講演

日本側から以下の方が粒子線の医学利用やシンクロトロン加速器、イオン・インプランテーション等に関連した講演を予定しています。中国側からもこれに相当する特別講演を依頼しております。

(株)東芝 京浜事業所 主幹 佐藤 潔和 (Sato Kiyokazu) 氏

住友重機械工業(中国)有限公司 北京事務所所長/医療システム部部长 辰巳 修二氏

(株)住友イートン・ノバSEN 最高技術責任者 理学博士 杉谷 道朗 (Sugitani Michirou) 氏

理化学研究所仁科加速器研究センター加速器基盤研究部副部长 奥野広樹(Okono Hiroki)氏

東京大学大学院工学系研究科原子力国際専攻准教授 松崎浩之 (Matsuzaki Hiroyuki) 氏

6. 会費 30万円

(渡航航空運賃、国内旅費、ホテル代、会議代、懇親会代、お土産代、資料印刷代、連絡費、諸経費、協会への協力金を含む))

7. 参加申込: 下記を記載の上、お申込み下さい

定員 15名(現在7名の参加申し込みがあります。)

お名前 _____ ご所属 _____ 連絡先メールアドレス _____

連絡先 jcstea@alpha.ocn.ne.jp または Fax 03-6661-7929 永崎 隆雄